

## 令和6年度環境とやま県民会議会長表彰

### 【ごみゼロ・リサイクルの推進に該当する活動】

#### ○ J Aいなば女性部（小矢部市）

平成19年から長年にわたり、廃油を利用した石鹼づくりを実施している。合成洗剤を含まないため環境にも肌にも優しく、ごみを減らしエコ生活にも役立つなら一石二鳥という部員の思いでスタートした廃油石鹼づくり。汚れがよく落ちると話題が広まり、平成24年からは正式に事業計画に組み込み継続することで、ごみを減量し環境に大きく貢献している。

#### ○ 株式会社富山村田製作所（富山市）

平成10年にISO14001の認証を取得し、令和2年度には富山県エコ事業所に認定され、自社の環境方針に基づき、環境目標設定と施策実施、マニュアル等の整備、法律・協定の順守及び自主管理基準の設定・管理を行っている。現在では、廃棄物発生量の削減、エネルギー使用量の削減、製品開発段階からの環境配慮等の目標を達成している。

特に、廃棄物についてはすべてを再生利用するとともに、排水処理水を設備の冷却や洗浄水等として再利用している。さらに、照明のLED化、風力発電、太陽光発電システムの運用にも取り組み、CO<sub>2</sub>の発生抑制、環境負荷軽減に大きく貢献している。

### 【地球温暖化対策の推進に該当する活動】

#### ○ 柴野 嘉寛（滑川市）

平成18年から長年にわたりエコアクション21審査員として、事業者への指導に携わり、審査を多数実施している。また、県内中小事業者を対象としたエコアクション21取得セミナーの講師も務めるなど、事業者の環境経営の実現に向けて、大きく貢献している。

#### ○ 坂東 喜行（富山市）

平成26年度から富山県地球温暖化防止活動推進員として、とやまチャレンジ10事業（小学4年生対象）やはじめてのエコライフ教室に講師として参加しており、地球温暖化防止の環境教育や普及・啓発に大きく貢献している。

## ○ 北日本自動車学校（富山市）

平成 20 年度に「省エネルギー運転インストラクター養成研修会」を修了した指導員が中心となり、教習生等に対し、エコドライブの実践を呼びかけている。

平成 21 年度から「乗用車のエコドライブ講習」の認定団体として登録を受けてエコドライブ講習を開始し、平成 25 年度からは、企業の社員向け安全運転講習においてエコドライブの体験指導を行っているほか、平成 26 年度からは新規免許習得者、高齢者講習受講者をはじめ、「車の運転」に携わる各種講習において、エコドライブの必要性を説明し「エコドライブ宣言」を勧めるなど、エコドライブの推進に大きく貢献している。

## ○ 株式会社タニハタ（富山市）

平成 23 年に発生した東日本大震災とそれに続く原発事故を契機に、どのようにすれば環境に負荷をかけないモノづくりができるかを考え、工場で使用するエネルギーを太陽光や水力、バイオマスといった自然界に存在する資源（再生可能エネルギー）に転換する取り組みを実施している。

令和 4 年 3 月に CO<sub>2</sub>排出量実質ゼロを達成するなど、カーボンニュートラルの実現に大きく貢献している。

## 【とやまエコ・ストア制度に関する活動】

### ○ 株式会社大阪屋ショップ（富山市）

平成 25 年のとやまエコ・ストア連絡協議会の創設時から構成団体として参画し、とやまエコ・ストア制度に定める 4 つの環境配慮行動（①レジ袋無料配布廃止、②資源物回収、③低炭素化（適正な空調温度設定、エコ商品の販売促進・取扱い）、④自由項目等）の取り組みを実施しており、いずれの項目においても継続して優れた実績を挙げている。

特に、レジ袋無料配布廃止及び資源物回収、廃油のリサイクルなどを実施し、環境負荷の少ない循環型社会を目指す 3R 運動に積極的に取り組むなど、環境負荷軽減に大きく貢献している。